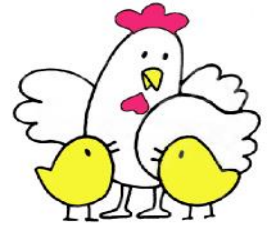


ひよこのおたより



♪♪♪ 今月の歌 ♪♪♪ (朝の会で毎日歌います)

山のおんがくか

もみじ
も歌います

わたしや おんがくか やまの こいす じょうずに ヴァイオリン ひいてみましょ

キュッキュッキュッキュッキュ… ※いかがです

わたしや おんがくか やまの うさぎ じょうずに ピアノを ひいてみましょ ポポポロンポロンポロン…※

わたしや おんがくか やまの ことり じょうずに フルート ぶいてみましょ ピピピッピッピッ…※

わたしや おんがくか やまの たぬき じょうずに たいこを たたいてみましょ ポコボンボン…※

《学びの場から》

乳幼児期に育てたい力

先日、久しぶりに研修を受けてまいりました。テーマは「異年齢保育」についてでしたが、興味深い部分がありましたので、皆さんと共有したいと思います。

乳幼児期に育てたいのが、「非認知能力」～認知能力（学力に相当する知力）と対比されますが～これは、社会でうまく生きていくためにとても大切な能力です。具体的には、好奇心が豊か、失敗してもくじけず、それをうまく生かせる、必要なことに集中できる、我慢ができる、感情のコントロールができる、自分にそれなりの自信がある…などなど。

では、どうすれば、その力が育つのか…。大切なことは、思う存分遊びながら試行錯誤を繰り返すこと。身の回りの環境（自然・ひと・もの）と関わり、様々な経験・学びを通して自己を表現していくことです。もちろん、失敗することも、衝突することも多々ありますし、それは当然のことです。肝心なのは、そこから、何をどうすればいいのか、繰り返し繰り返し経験しながら、この集団の中で心地よく生きていくことを学んでいくことです。

そのベースにあるのが、乳児期に必要な不可欠な基本的信頼関係・アタッチメントです。ここで信頼できる大人に出会い、愛され、自分の存在を認めてもらうことで、非認知能力育成の基礎が生まれます。

子どもの発達には連続性があります。健やかな成長はどれが欠けても生まれません。

そう思うと、ひよこで過ごす0～3歳の時期が、子どもたちの成長にどれほど重要であるか、改めて認識いたしました。私たちの役割・責任の大きさに、襟を正す思いがいたしました。

さつまいもで風邪予防

秋が深まり、食べ物がおいしく感じられる季節になりました。10月13日が“さつまいもの日”ですが、11月が旬のさつまいもには栄養が豊富に含まれており、風邪予防にも効果を発揮してくれます。

ビタミンC

コラーゲンの生成を助け、免疫力を高める働きがあります。

カルシウム

免疫細胞の機能に重要な働きをします。

食物繊維

腸内環境を良くし、コレステロールの低下にも効果的です。

ビタミンB2

皮膚や粘膜など健康に保つ効果があります。

さつまいもは、皮にハリとツヤがあり、色が均一なもの、ずっしり重いものを選び、冷蔵庫ではなく新聞紙などで包み、常温で保存するのが良いそうです。

やきいも、ふかしいも、天ぷら、スイートポテトなど、いろいろな食べ方がありますが、私はおいもご飯と蒸しパンが好きです！！

(ひよこの保育室スタッフ 番野 優子)

★連絡ノートから★

昨日、公園で遊んでいるとき、少し目を離してしまっている間に、小学生のお姉さんたちに遊んでもらい、お菓子をもらっていました。すごいです。

昨日寝る前トイレで、おうちで作っていたトイレシートのGOALに辿りつきました！シールをはるとき「たのしみ～♡やった～♡♡♡♡」とずいぶんとハイテンション、その後、家族みんなにじまんしていました(笑) ひよこでパンツで過ごせたことが大きな自信になったようです。

最近よく「ま、いっか」と言うようになりました。執着しなくなったので楽だな～と思って「ま、いっか」と言ったら「ママ、ま、いっかじゃない！」と怒られました。

怖れつつ
こちよこちよを待つ
子の瞳
濡れた小石のように輝く

「生まれてバンザイ」(童話屋)
俵 万智

前回ひよこの保育室で、公園に行った際とても立派などんぐりをたくさん拾ってきたので、それをきれいに洗って干して、どんぐり銀行へ持っていきました😊シールやどんぐり通帳をもらってとてもよろこんでおり、次はもっと持っていこう！とまた公園でたくさんどんぐりを拾いました。次は苗木をもらえるかも！？と楽しみにしています。

♪いっぽんばし、こちよこちよ～♪が始まると、次々手を出して待っています

発行元 特定非営利活法人はぐっと ひよこの保育室
発行責任者 施設責任者 浅見 真紀子
Email hiyoko@hugood.jp
連絡先 横浜市西区浅間町1丁目17-2-102
Tel.045 (312) 9202